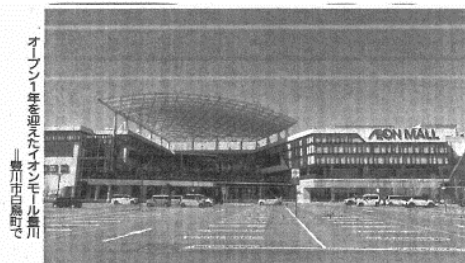


令和5(2023)年度 大規模商業施設に関するアンケート調査業務 実施概要（豊川商工会議所 委託事業）

1. 業務の目的

豊川商工会議所は、今後の魅力あふれる豊川市のまちづくりに向け、豊川市内への大型商業施設の進出による住民生活への影響や変化について把握する為、地域住民、同会議所会員企業等を対象にアンケート調査を実施した。本業務では、アンケート調査の集計・分析・取りまとめを行った。

2. 調査結果（新聞記事より抜粋）



イオンモール豊川

市内企業2割に影響、商議所が支援 オープン1年 安定成長へ

豊川市で約1年前にオープンしたイオンモール豊川は、オープン1年、地域への影響は大きい。当初は心配されていたが、徐々に安定成長を遂げている。市内企業2割に影響、商議所が支援している。オープン1年、安定成長へ。市内企業2割に影響、商議所が支援している。オープン1年、安定成長へ。市内企業2割に影響、商議所が支援している。

豊川市で約1年前にオープンしたイオンモール豊川は、オープン1年、地域への影響は大きい。当初は心配されていたが、徐々に安定成長を遂げている。市内企業2割に影響、商議所が支援している。オープン1年、安定成長へ。市内企業2割に影響、商議所が支援している。オープン1年、安定成長へ。市内企業2割に影響、商議所が支援している。

豊川商議所 アンケート結果公表

イオンモール 豊川進出で「大きな変化なし」

豊川商工会議所は26日、昨春に進出した大型商業施設「イオンモール豊川」に関するアンケート調査の結果をまとめ、公表した。地元事業者の売り上げや来店客数で多少影響は出たものの、大きな変化はなかったという。

アンケートは、昨年11月6日～12月25日まで実施。地域住民や商業・サービス業の事業者、その他事業者らを対象に行われ、1108件（地域住民745件、商業・サービス業184件、その他179件）の回答を得た。

このうち地域住民のアンケートでは、イオンモール豊川オープン後も買い物が動の变化は少ないことが分かった。商業・サービス業の事業者アンケートでは、売り上げや客数変化は約70%で大きな影響がないとし、衣料品小売など約20%が売り上げ減少や客数の影響を受けたと答えた。

また、岡崎や浜松に比べ魅力ある店舗が少ないとの意見もあり、ランドマークとしての集客力向上や地域経済連携など、相乗効果を期待する地元事業者もいた。



イオンモール豊川の影響について小野喜明会頭は「もう少し長い目で動向を見ていきたい。地元事業者の意見を前向きに影響力を見極めながらアンケート結果を生かしたい」と述べた。（原田直樹）

小野会頭がアンケート結果を分析・解説した（豊川商工会議所で）